

編集後記

この SENAC は Volume 45, つまり 45 年目であり, 当センターの前身だった大型計算機センターの設置は 1969 年のことでした。直後の 1973 年から永年にわたってシステムの運用管理や整備に携われた高橋洋一技術専門職員がこのほど定年を迎えられました。お話しによると, 初期はラインプリンターの印刷用紙を補給する力仕事などもあったとのこと。そういえば, プログラムや計算結果を 11×15 インチにミシン目で折りたたまれた用紙に長い印刷出力として受け取っていた時代を覚えています。レーザープリンタや A4 判サイズも登場しましたが, あまり長続きせず, 画面上で仕事をするスタイルに移ってしまい, 今ではプリンターの提供はポスター用のものだけになっています。このような移り変わりもあった長い間のご貢献にこの欄を借りてお礼を述べたく思います。ほかに, この年度末で, 当センター(情報基盤課)から課長補佐の佐藤均, 会計係の佐藤正行, 庶務係の赤間友紀が転出しました。前職員の方々のご健康とご活躍を祈っております。(H.S)

大震災から 1 年以上が経過し, ここ青葉山も雪が多かったことを除けば, 落ち着いた春を迎えたような感じがします。震災被害を受けた本センターの建物の補修工事もようやく始まりました。建物自体は, 見た目は大きな被害はありませんが, 建物内部の壁は一面, 工業者が印した亀裂や破損個所の目印だらけになっています。大地震の痕跡がまだまだ身近にあります。今年は復興元年でもあり, また, HPCI が動き出す年でもあります。スパコンについてはいろいろ話題になりますが, 是非ご利用いただき, 防災分野をはじめあらゆる分野で研究成果があがることを期待したいと思います。(T.H)



サイバーサイエンスセンター前
整備中の青葉山新キャンパス

SENAC 編集部会

小林広明 曾根秀昭 水木敬明 後藤英昭
江川隆輔 早坂哲夫 大泉健治 小野 敏
斉藤くみ子

平成 24 年 4 月発行
編集・発行 東北大学
サイバーサイエンスセンター
仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
郵便番号 980-8578
印刷 東北大学生協同組合
プリントコープ